

②トラブルにならないような話し方をしよう<高等学校>

ワークシート ()年()組()号 氏名()

『トラブルにならないような話し方を練習しよう』

1. 【聴き方のポイント】

①	()
②	()
③	()

2. トラブルになりそうな場面で、どのような話し方をしたらよいかを考えましょう。

【トラブルになりそうな場面①】

友だちのA君に頼まれて、B君は漫画本を貸してあげました。A君は忘れてしまったのか、いつまでたっても返してくれません。

そして、ある日、A君はB君に、また別の漫画本を貸してほしいと言ってきました。

【モデリングⅢ】自分も相手も大切に話す話し方（ていねいに、しかし、はっきりとした口調で）

A：ねえ。

B：なに？

A：あの漫画本の最新刊買ったんだって？

B：うん。買ったよ。

A：面白かった？ねえ、貸してよ。

B：①それより、前に貸した漫画本、まだ返してもらってないよね？

A：あっ、ごめん。忘れてた。まだ、返してなかったんだ。

B：②あの漫画本、僕もう一回読み直したいんだ。

③明日持ってきてくれる？

A：あ～、まだちょっと読み終わってないから、もうちょっといいかな。

B：④じゃあ、前のを返してくれたら、新しいのを貸してあげるよ。

3. 【話し方のポイント】

- ① < () >
⇒「前に貸した漫画本、まだ返してもらってないよね？」
- ② < () >
⇒「もう一回読み直したい」
- ③ < () >
⇒「明日持ってきてくれる？」
- ④ < () >
⇒「前のを返してくれたら、新しいのを貸してあげる」

4. 話し方の練習をしましょう。

<練習>

【トラブルになりそうな場面②】

掃除の時間、教室掃除担当のA君は、いつも楽なほうきの仕事ばかりをしたがるので、同じ班のB君には黒板拭きばかりが回ってきて、嫌な思いをしています。今から、B君は、A君に掃除の仕事を交代してほしいと言に行きます。

B君の台詞を（ ）に書きましょう。

B：ねえ、(①)) <事実を確認する>

A：あ、うん。

B：(②)) <自分の気持ちを伝える>

(③)) <どうしてほしいのかを提案する>

A：えー、今日から？

B：(④))

<別の提案をする>

5. 練習をしてみて気付いたことや感じたことを書きましょう。

振り返りシート

()年()組()号 名前()

○今日の学習を振り返りましょう。

(1)学習に進んで参加することはできましたか？

できた だいたいできた あまりできなかった できなかった

(2)トラブルにならないような話し方のポイントが分かりましたか？

分かった だいたい分かった あまり分からなかった 分からなかった

(3)トラブルにならないような話し方のポイントに気を付けて練習できましたか？

できた だいたいできた あまりできなかった できなかった

(4)今日の学習の感想を書きましょう。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
